氏名　岡澤敏男

近況・通信欄

1945年（昭和20）に母校
岩手中学を卒業して68年の月
を生きてきました。そして
森だったクラス会が林となり、
木立となったが、自然の輪廻
の中にあって更なる転生の盃を
クラス会の卒業式に交しましょう。

氏名　海野政雄

近況・通信欄

おまねきありがとうございます。
幹事の皆様方のご奉仕を感謝申上げ付、
お互いがそれなりに老いて傘寿の坂を越え
心身の老体化を感ずる毎日ですが、
今回ファイナルとはいえ、一堂に会し得る
ことは誠に喜ばしい限りです。
単に過去をなつかしむばかりでなく、
皆さんとの話しあいの中から、新たな
活力を得たいと思い喜んで参加
させていただきます。

氏名　佐藤富也

近況・通信欄

色々とお手数を煩わして、有難うございます。
早速反事をと思ってたところ、家内が家の
中で転んで足の骨にヒビが入ってしまい、
近くギブスで固定することになってます。
これから1ヶ月前後は、私が家事一切やるので
忙しくなる事と思います。
ヘコまずに頑張ってます。近況まで
お世話かけますが宜敷くお願いします。

氏名　武田　吉次

近況・通信欄

電話ありがとう、金沢君からも電話が
ありました。
五体満足と言いたいが五体不満足です
薬りで持っている。特に「せきちゅうきょう
さく症」でよいっております。立っているのも歩く
のも不自由です。「孔穀の母」の一節ではないですが
杖を頼りで参加したいと思います。

氏名　佐々木　裕

近況・通信欄

お報らせありがとうございました
皆様にお会いできるのを楽
しみにしております。
翌6月16日(日)は所属して
おります医療法人石川記念会の
創立記念日で新宿の京王プラ
ザホテルで9:30よりパーティー
がありますので日帰りの予定です。

氏名　藤澤芳雄

近況・通信欄

元気で過しております。庭木の手入れ、
花木のせんてい、草花の世話、庭
での野菜づくり、油絵に親しんで
いる。毎日できるだけ体を動かし
ている。買い物に歩いてでかけたり
もしている。結構いそがしい日々を
おくっている。

和田荘

」終戦前の二年ほど大変お世話になりました　変な異物でご迷惑だつたと思いますが　皆様に助けて戴いてどうにか卒業出来ました　有難うございました　金澤先生　小関先生　阿倍さん　菊池さん　皆さん有難うございました　村上昭夫様おあいしたかった

啄木も踏みし桜の落葉踏む　しげる

青春に居て澄んでたよ林檎噛む　しげる

岩手は美しい国です　友人に関君がいて　八幡平を紹介して呉れました　素晴らしい　二人はそれから暇さえあれば八幡平に居ました　５年間です　八幡平が私たちの青春でした

故郷の四万十川のほとりりに　小さい診療所を持ち平平凡凡の六十年が過ぎました　娘が岩手医大卒後神戸医大に移りそれを機に私は隠居　神戸に一緒にくらしています

邯鄲の夢さめて酌む冷やし酒　しげる

落第の盧生は邯鄲の町で老人から不思議な枕を借り転寝をします　そして栄耀栄華を極めますが　盧生はそれが夢と解りしかも豆が煮える時間よりも短いのにどおろきます

私の邯鄲の夢は八幡平　八幡平の夢をみたくて冷酒を　消したくて冷酒を

とにかく今は元気です　清酒一合は長寿の妙薬とも

元気で長生き　皆さまがんばりましょう

氏名　湯澤一晃

近況・通信欄

１人住で開業(医)しています。

毎週海釣りに出掛けています。

毎回欠席で申し訳ありません。

氏名　古館敏夫

近況・通信欄

家内がほとんど歩けなくて入院中です

皆さんによろしく

氏名　足澤　至

近況・通信欄

大分ボケが進んでおりますが何んとか生きております。生きているというよりは、皆様のお蔭で生かしていただいております。みんなにお会いできるのを楽しみにしております。

中村一雄

前略

この度は、ファイナルクラス会のご案内を頂き、感無量です。戦争たけなわ時に、学徒動員の名目で軍需工場に駆り出されたのを思い出され、そして紫雲荘と言う宿泊施設より、毎日出勤させられました。日米戦は、日毎に熾烈を極め、幸い一人の欠員もなく、上野駅まで辿り着いたのですが、当時は、蒸気列車時で、一晩ホームで仮の宿泊とあいなり翌朝やっとの事で盛岡に辿り着き、ほっとした事を思い出されます。故人になった友人もありますが、米寿を迎える人も多々有り嬉しい次第です。命には限り有るのは当然ですが、一同に集まるのは有意義な事です。

実は、小生この２月より脳出血で治療の毎日で、誠に申し訳ありませんが、欠席させて頂きます。寡少ですが、２万円同封しました。お遣い下さい。諸君によろしくお伝え下さい。

近況・通信欄　**氏名**　李村正三

お返事がおくれて申訳ございません

付きそっての出席も考えましたが

やはり無理のようです

残念ですが欠席いたします

２年前に食道ガン、(一年の命)と

云われ自宅療養しておりますが

食慾もあり、ワインを毎日のんでカラオケをたのしんでおります。

物忘れは　自分ではんぱのようですが、

われわれ同級生は８５歳前後になります。
小生も心房細動があり、目や耳が弱って身体障害者手帳の交付を受けるなど、無理がきかなくなってきました。

医師として、以前のようにはいかないものの、特別養護老人ホーム「五月園」（定員８０名　内３４名が介護度４～５）理事長兼施設医として勤めています。
医院は三男の格（ただし）が意志を継いでくれ、かなざわ内科クリニックとして今年７年目となります。

好きなゴルフは残念ながらやめましたが、男声合唱団「コールM」では３０年以上になる現在も、メンバーとしてステージに立ち歌っております。
足腰には障害がないので、まだまだ頑張れるかなと思っております。

金澤　源一

喪中につき新年のご挨拶をご遠慮申し上げます

本年一月七日、夫　一郎が八十五歳で永眠いたしました
賜りましたご厚情を深謝いたしますとともに
明年もご交誼のほど宜しくお願い申し上げます
皆様におかれましては
どうぞよき年を迎えられますようお祈り申し上げます

平成二十四年十一月

〒四八五－〇八一一
小牧市光ケ丘二丁目十六－八　今村方
桑野　ヒデコ
0568(79)9758